

高田／こんにちは。
弁理士です。
仕事について説明する。特許など知的財産に関する国家資格。
クライアントのために特許出願などを代理でする。
イメージどおり、かたい仕事。
趣味で芝居をしている。アマチュアだが、期待に応える使命はプロと同じ。
お芝居をしたことはありますか。
文化祭の経験はあるかも。
人前での芝居はとんでもない。でも、見に行くのが好きな人はいるかも。
テレビドラマはよく見ると思う。
俳優の演技でドラマは成り立つ。
演技を始めたきっかけや魅力を話す。
幼稚園年長でクラスの出し物で、浦島太郎の劇をしたのが最初。
カメをいじめる子どもの役をした。
乙姫や魚の役がしたくてがっかりした。
そのとき先生が声をかけてくれた。
それぞれにいろんな役割がある。見る人が楽しめるようにカメをいじめて、と言われた。
好きな先生から声をかけられたのがうれしかった。
本番では一生懸命、演じた。
会場は岐阜市民会館ホールだった。
会場がわいたのを覚えている。
自分が登場すると、妹が喜ぶのが聞こえた。
舞台に出るだけで喜ばれるうれしさを感じた。
とても楽しい経験だった。その後はピアノなどの習い事で演技とは縁がなかった。

中学で演技をした。
楽しい劇をやりたいとか、母を演じることへの戸惑いがあった。それで母役が決まらなかった。
立候補して母役に。